

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
日田市中心市街地地区

平成28年7月

大分県日田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
指標1	日田温泉の宿泊客数	人/年	77,718	70,000	81,714	確定 見込み	○	あり なし	●	83,263	H27年12月	○	—	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成19年より下降傾向にあった宿泊客数が平成25年より増加に転じており、事業効果が現れている。
指標2	豆田地区への来街者数	人/年	592,134	600,000	565,152	確定 見込み	△	あり なし	●	562,852	H27年12月	△	—	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	従前値の維持を目標とした中で、平成23年以降は下げ止まり傾向にあることから、一定の事業効果はあったと考えられる。
指標3	豆田地区の通行者数	人/9h	1,967	1,770	2,063	確定 見込み	○	あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	従前値に対し事後評価時の確定値は横ばいで推移しており、回遊性の向上による通行者数の減少抑制が図られた。
指標4						確定 見込み		あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	観光客が快適に回遊できる環境を維持する。	観光拠点を結ぶ回遊経路に、公衆トイレや多目的広場等を整備。整備した施設の管理を、指定管理者等に委託し快適な環境を維持している。	観光客の回遊性や利便性の向上が図られた。	快適な環境を保つため、適正な維持管理に努めていく必要がある。また、更なる回遊性の促進を図るため、今後も有効的な観光拠点の整備を検討しなければならない。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	整備された複合文化施設の更なる活用。	地域交流施設である日田市中央公民館に博物館と美術館の機能を集約した教育文化施設を整備。	本市の活性化に繋がる、新たな観光拠点及び市民活動の場となる施設の整備ができた。	公民館、博物館、美術品展示の相乗効果が期待できる事業展開や企画・展示の創意工夫により来訪者の増加を目指す。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項